

市内米軍施設の現況等について

1 平成 24 年 2 月 9 日以降の主な経過

平成 24 年

2 月 9 日 基地対策特別委員会

- 議題 1 市内米軍施設に係る主な経過について
2 調査・研究テーマ「市内米軍施設の状況と返還及び跡地利用」について
3 政府に対する要望活動について

2 月 9 日 2 月 8 日に発生した米海軍航空機（EA-6B プラウラー）からの部品落下事故に対し、神奈川県基地関係県市連絡協議会として、国及び米軍に緊急要請を実施

2 月 13 日 日米合同委員会

深谷通信所における、野球、ゲートボール及びグランドゴルフの練習及び試合のため、周辺住民による施設の一部土地への立入りについて、日米合同委員会で承認

3 月 6 日 平成 24 年度予算第二特別委員会（政策局審査）

3 月 21 日 平成 24 年度予算第一・第二特別委員会連合審査会

3 月 30 日 2 月 8 日に部品落下事故を起こした米海軍航空機が、事故原因や再発防止策を公表しないまま飛行を再開したことに対し、神奈川県基地関係県市連絡協議会として、国及び米軍に緊急要請を実施

4 月 3 日 基地対策特別委員会

- 議題 1 政府に対する要望活動について
2 調査・研究テーマ「市内米軍施設の状況と返還及び跡地利用」について

4 月 12 日 2 月 8 日に部品落下事故を起こした米海軍航空機が、米国に帰還
今後、日米合同委員会合意に基づき、事故調査報告書が日本政府に提供される予定

4 月 19 日 日米合同委員会

上瀬谷通信施設における、野球の試合及び練習の会場並びに駐車場として使用するための周辺住民による施設の一部土地への立入りについて、日米合同委員会で承認

4 月 24 日 4 月 23 日に防衛省南関東防衛局から空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練に関する通告があり、これに対し、神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、全ての訓練が硫黄島で実施されることを確実にするよう防衛省に要請

「横浜市内米軍施設に関する要望書」

I 市内米軍施設の返還と跡地利用に関する要望

1 市内米軍施設・区域の早期全面返還の促進

- (1) 平成16年10月に返還方針が合意されている施設・区域の返還
- (2) 返還合意施設以外の施設・区域の返還促進

2 米軍施設周辺の生活環境の維持向上

- (1) 上瀬谷通信施設における都市計画道路環状4号線整備に向けた協力
- (2) 根岸住宅地区に囲まれた日本人居住者への適切な対応
- (3) 災害等に対する協力と情報提供の徹底
- (4) 米軍施設及びその周辺における安全対策の徹底

3 民有地の所有者への配慮

- 4 跡地の適正管理と実態把握
- 5 返還国有財産の優遇処分
- 6 跡地利用に対する支援
- 7 適時・適切な情報提供

II 米軍による環境問題等に関する要望

- 1 米軍に対する環境関係法令の適用
- 2 米軍人等に対する教育等の徹底

山根外務副大臣 発言要旨

○外務省の所管事項については、しっかりと受け止め、池子地区の住宅建設の進捗も見据えながら努力していきたい。

田中防衛大臣 発言要旨

○要望内容については、しっかりと受け止め、池子地区の住宅建設を進めるなかで、深谷通信所や上瀬谷通信施設などの早期返還を進めたい。

2 池子米軍家族住宅建設について

池子住宅地区及び海軍補助施設（横浜市域）の米軍家族住宅建設に関し、国が委託発注している主な業務

(1) 「池子米軍（23）家族住宅等基本設計」

履行期間：平成 23 年 12 月 9 日～平成 24 年 6 月 30 日

契約金額：¥ 28,245,000.-

業務概要：米軍家族住宅及びその支援施設の整備に係る敷地造成、ユーティリティ（給水、汚水、雨水、給電、ガス、通信等）の基本設計、仮設計画の検討、工事施工計画の作成等

(2) 「池子米軍（23）家族住宅等基本設計（その 2）」

履行期間：平成 24 年 3 月 29 日～平成 25 年 3 月 31 日

契約金額：¥ 148,050,000.-

業務概要：米軍家族住宅及びその支援施設の整備に係る建物、工作物等の基本設計及び工事施工計画等の検討

(3) 「池子米軍（23）環境影響評価業務」

履行期間：平成 24 年 3 月 29 日～平成 24 年 10 月 31 日

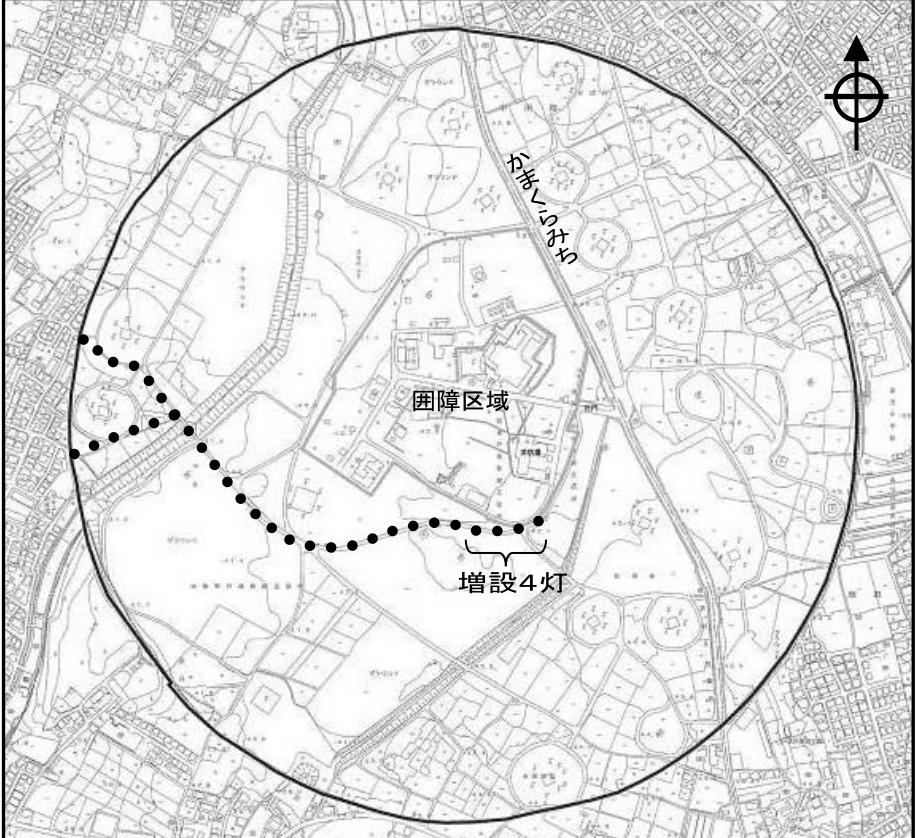
契約金額：¥ 7,560,000.-

業務概要：横浜市環境影響評価条例に基づく、米軍家族住宅及びその支援施設の整備に係る環境影響評価業務（配慮書の作成・方法書の補備及び手続に関する資料作成等）の実施

3 跡地利用の取組

施設名	取組状況
旧小柴貯油施設	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・土壤汚染対策等について、国と協議を進めました。・国有地処分に向け、土壤汚染対策や地下タンクの処理方法について検討しました。・国は地下水汚染が確認された区画について、対策工事に一部着手しました。 <p>○旧小柴貯油施設・現況図</p> <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">・地下水汚染が確認された区画については、湧水のため工事を一時中断しました。現在、国と環境創造局が協議中であり、平成24年度に改めて対策を実施します。・公園としての土地利用に向けて、引き続き、国と国有地の処分に関する協議を進めます。

施設名	取組状況
旧富岡倉庫地区	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年 7 月に跡地利用基本計画を策定しました。 跡地利用基本計画に基づき、国有地の処分について国と協議を進めました。 野積場の一部について、下水道管理用地として国から無償貸付を受け、金沢土木事務所が管理区域境に柵の設置工事を行いました。 <p>○旧富岡倉庫地区・跡地利用基本計画図</p> <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 跡地利用基本計画に基づいて、次の取組を進めます。 (1) 物揚場（国有地）は、港湾局と連携し、港湾利用の具体化に向けて取り組みます。 (2) 野積場に隣接する市有地については、引き続き、健康福祉局が、衛生研究所の再整備を進めます。 (3) 野積場（国有地）については、産業・研究機能等の導入に向けて検討を行うとともに、国と国有地の処分について協議を進めます。

施設名	取組状況
深谷通信所	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉区深谷通信所返還対策協議会と次の取組を進めました。 <ol style="list-style-type: none"> (1)夜間における安全対策として、防犯灯の共同使用の変更手続きを行い、4基増設しました。 (2)協議会の中に跡地利用を検討するための小委員会を設置し、現状の把握や返還にあたっての課題等について確認しました。 <p>○深谷通信所・防犯灯設置位置図</p>  <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉区深谷通信所返還対策協議会を中心に、戸塚区との調整を図りながら引き続き跡地利用の検討を進めます。

施設名	取組状況
上瀬谷通信施設	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 瀬谷区の上瀬谷農業専用地区協議会及び旭区の上川井農業専用地区協議会と次の取組を進めました。 <ol style="list-style-type: none"> 返還に向けて、旧日本軍等が設置した構造物等についてヒアリング調査を行いました。 賃料収入の停止、農業従事者の高齢化、後継者問題などの課題に対応する農業振興について検討を行いました。 都市計画道路「環状4号線」整備に向けた共同使用の合意が得られ、国及び米軍と工事及び管理に関する現地協定を締結しました。 <p>○跡地利用指針に基づく跡地利用概念図</p> <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各農業専用地区協議会と返還後の農業振興や跡地利用計画について引き続き検討を進めます。

施設名	取組状況
根岸住宅地区	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間土地所有者等による「米軍根岸住宅返還とまちづくりの会」と次の取組を進めました。 <ol style="list-style-type: none"> (1) まちの将来像やまちづくりの方向性など跡地利用計画の策定に向けて話し合いを進めました。 (2) まちづくりの具体的な手法検討や民間土地所有者等の合意形成を行う組織として、3月に「米軍根岸住宅返還とまちづくりの会」を「米軍根岸住宅返還・まちづくり協議会」へ移行しました。 ・米軍施設に囲まれた土地に居住する市民の方々の生活環境の改善に向け、ライフラインの緊急時の対応方法の構築や、磯子区・中区との区界位置の修正作業に取り組みました。 <p>○跡地利用指針に基づく跡地利用概念図</p>

【今後の方向性】

- ・米軍根岸住宅返還・まちづくり協議会を中心に、平成23年度に定めたまちづくりの方向性をもとに跡地利用計画の検討を進めます。